

土岐まちなか 市民ワークショップ を開催しました

主催：土岐市、(株)UR リンテージ

ニュース
レター
vol.1

土岐市では、まちなかの課題として土岐市駅周辺を市の玄関口としての魅力や賑わいを取り戻したいと考えています。有識者等による「土岐市まちなか未来会議（未来会議）」を設置「土岐市駅周辺のまちづくり基本構想（「基本構想」）」を策定予定です。

そこで、①まちづくり等の活動しているNPO、市民や関係団体、今後活動してみたいと思う人達のまちづくりへの想いやアイデアを、基本構想の検討に活かすこと②将来のまちづくり活動の第一歩とすることを目的としたワークショップをスタートしました。



第1回ワークショップ ◆日時:2024年11月4日(月・祝)9:45~12:00 ◆場所:土岐市役所1階多目的スペース

NPOなど市内で活動されている21名が参加したワークショップとなりました。

冒頭、主催者より今回の『土岐まちなか市民ワークショップ』の概要や対象エリア・目的、『土岐市まちなか未来会議』との関係などの説明を行いました。

その後4グループに分かれてワークショップを行いました。自己紹介や土岐紹介を行い、土岐市駅周辺での20年後の未来の過ごし方についてイメージが話合われました。最後に各グループが話し合いの成果を発表し、全体で共有しました。



グループワーク①成果

グループワーク①では、土岐市の、好きな・紹介したい（ひと・もの・こと）を紹介し合い、課題や問題も共有しました。



土岐市の原風景/景色 陶器 お祭り 土岐川
物事をポジティブに変換できる人
地域密着の個人商店



知識豊富な経営者の方々
桜/紅葉

グループワーク②成果

写真をヒントにしながら、各々が土岐市駅周辺での20年後の未来の過ごし方を想像し、話合いました。ここでは共通する内容をいくつか項目ごとに整理して紹介しています。

土岐を思い浮かべた時に
土岐川沿いが思い浮かんでいる

- ・土岐川沿いを都会から来た孫と一緒に散歩を楽しみたい
- ・土岐川沿いをランニングやサイクリングをしたい
- ・土岐川沿いに福岡の屋台通りみたいなものをつくりたい（フランス料理・イタリアン等いわゆる屋台にはなさそうな店舗もイベント出店しているイメージ）



まちなかに一人一人が気持ちよく すごせる場所がある

屋も夜も安心してすごしている

- ・若者が挑戦できる場所があり、いろいろなアイデアでいろいろなことが日常的に起こっている
- ・安心して若者が夜遊びできる場所がある（名古屋や多治見に遊びに行ってしまう現状がある）⇒色んな失敗が出来る場所がある
- ・駅前を土岐市の出入口と捉え、そこに行くことによってイケてると感じられる場所、若者のための場所・若者でないと入りづらい場所がある

- ・家族・1人・老若男女問わず利用できる図書館×複合施設（可児市の無印図書館のイメージ）で子どもは図書館で静やかに、大人や学生はカフェでゆったり過ごす。店舗とのコラボ空間やイベントが行われているスペースがあり、いろいろな過ごし方が日常的にできている

- ・友達と集まる・ここに行けば誰かがいる場所に、子供を遊ばせながら、いろいろな会話をし、お酒を飲み、新たな土岐の名物・食べるコンテンツ（カレー・コロッケ、コーヒー、自然薯など）を楽しみながらすごしている



働く保護者も快適にすごしている

- ・子供の習い事を待っている間など、保護者が仕事などしながらすごせる場所がある Wi-Fi あり
- ・子育て世代が少し仕事している間に子どもの面倒を見てくれる場所がある

- ・遊んでいた子どもが大人になり、子どもの遊び場を卒業し、次は子育てする場所へ。交流や場所が循環している

- ・生活の困りごと等の解決情報を集約した発信場所がある

- ・中高生、大人が勉強できる場がある



- ・マチは自分たちで創っていくのが普通になっている
- ・みんなが集まりやすい場所・わかりやすい場所で、まちづくりの作成会議がいつも行われているなどポジティブな会話が起きている

- ・外にポジティブに引きこもる！駅と駅周辺を巨大な施設ととらえ、いろいろな場所でいろいろなポジティブ引きこもりを目指して、たくさんの人が集まって来ている



モビリティがまちなかと繋ぐ

- ・自動運転バスなど交通ネットワークがあり自由に移動したい
- ・新たなモビリティの登場で気兼ねなく帰ることが出来てまちなかで飲んでいる
- ・土岐市を訪れた人が行きたい目的地を選んで自動で行ける

参加者より ※アンケートより抜粋して掲載しています

●土岐市に対する思いはみんなよく似ていたので、心を一つにして出来ることから実現したい/ ●いろいろと出てきたアイデアを楽しみにやってみる ことにもワクワクします/ ●NPO としてもどんどん関わっていききたい/ ●このような会、このような対話が日常的に出来る場所がどこかにあって、明日も数年後も楽しめたらうれしい/ ●この内容を実行するために今後の行動が重要であることも痛感しました/ ●地元を見つめ直すいい機会になりました/ ●駅前の発展について深く考えることが出き、今後具体化出来れば土岐市が住みやすい、住み続けたい街になると感じた



次回予定 第2回土岐まちなか市民ワークショップ

2024年12月15日（日）9:45~12:00 ◆場所：土岐市役所 1階多目的スペース